

問題番号	模範解答
問題1	3
問題2	4
問題3	3
問題4	1
問題5	2
問題6	4
問題7	2
問題8	2
問題9	4
問題10	2
問題11	1
問題12	4
問題13	2
問題14	3
問題15	3
問題16	1
問題17	1
問題18	2
問題19	4
問題20	4
問題21	1
問題22	2
問題23	3
問題24	3
問題25	2

問題番号	模範解答
問題26	3
問題27	4
問題28	4
問題29	4
問題30	4
問題31	1
問題32	2
問題33	2
問題34	1
問題35	2
問題36	4
問題37	4
問題38	4
問題39	4
問題40	1
問題41	4
問題42	2
問題43	2
問題44	2
問題45	4

記述式解答
問題46

本設問は、特定の正解は設けていないが、以下の要件および観点を踏まえて記述されていることが望ましい。

【要件】

- ・ 指定された文字数以上であること（460字以上）
- ・ 誤字・脱字がなく、適切な段落構成で記述されていること

【観点】

まず「患者中心の医療」とは何かについて、当該概念が医療や看護界に導入された社会的背景およびその意義を述べ、この論述をもとに、①患者の「自己決定権を担保」する重要性や、そのために②「配慮すべき点(患者の尊厳、患者の生命やQOLなどへの配慮)」に関して、自身の看護実践(経験)をもとに具体的かつ論理的に述べていることを評価する。